

LED 視力表ミルカⅡ K-3800/K-3801

リモコン設定手順

送・受信設定方法



注意

送受信コードを設定又は変更する時には、必ず電源スイッチを「OFF」(O)にし電源コード(又は電池)を抜いて下さい。

視力検査装置本体又は、リモコン送信機が破損する恐れがあります。

■送受信コード設定方法(初期設定)

送受信信号には混信を避ける為、数種類の送信コードが付加されています。

(リモコン送信信号の搬送波周波数は 38kHz です。)

送信コードは各送信機(卓上、ハンディー及びキャビネット)内基板のディップスイッチにて、受信コードはその送信操作において本体プログラムへ設定されます。

このコードが送信側(送信機)、受信側(本体)共に一致した場合のみ操作可能となります。(異なった場合は無反応)

※設定は、卓上・ハンディ・キャビネットリモコン共通です。

■送受信コード設定

送受信コードは 8 種類です。

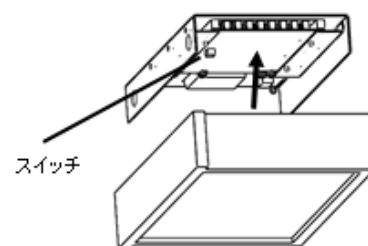
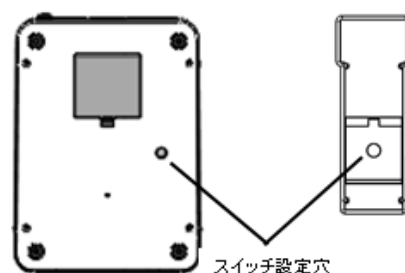
卓上リモコンは、裏面に直径 15 mm の穴があり、突き当たりに回転式ディップスイッチ①が配置されています。

ハンディリモコンは、電池の蓋を外し電池を取り除きます。そこに直径 15 mm の穴があり、突き当たりに回転式ディップスイッチ①が配置されています。

キャビネットリモコンは、引出しより本体を取り出します。その際、リモコン部本体と引出し間に信号線がつながっているので注意してください。

リモコン部裏側に回転式ディップスイッチ①が配置されています。

コード対応表①を参考にし、小型マイナスドライバーで設定します。



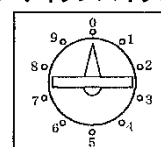
○ コード対応表①

コード	A	B	C	D	E	F	G	H	禁止	禁止
数字	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

※ 送信コードのAとE、BとF、CとG、DとHは混信する場合があります。

隣接しての使用は避けてください。

○ ディップスイッチ①



(例)送信コードA設定の場合

■受信コード設定(本体設定)

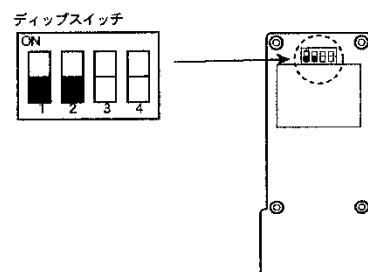
本体電源投入直後、3 秒以内に設定したい送信機で「OFF」キーを 2 回押します。

この操作で受信コードは設定され、設定後「OFF」及び「ALL」以外のキーを押すことにより、通常操作に戻ります。

■ハンディタイプの視標モード変更

ハンディの液晶表示を設定します。

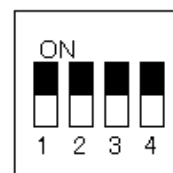
ハンディ裏面の電池蓋を外すと電池蓋の挿入穴内に4ポジションディップスイッチが配置されています。



視標モード表

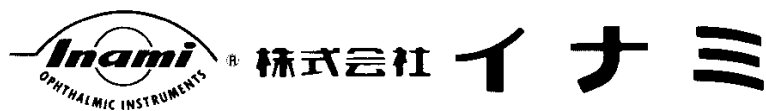
視標モード	SW1	SW2	SW3	SW4
和文2列 (Z0121-0004-A5)	OFF	OFF	OFF	OFF
和文2列 (Z0121-0004-H5)	ON	OFF	OFF	OFF
和文2列 (Z0121-0004-C5)	OFF	ON	OFF	OFF
和文1列 (Z0121-0004-D5)	ON	ON	OFF	OFF
和文1列 (Z0121-0004-E5)	OFF	OFF	ON	OFF
オールランドルト (Z0121-0004-F5)	ON	OFF	ON	OFF
和文2列 (Z0121-0004-I5)	OFF	ON	ON	OFF

4 ポジションディップスイッチ



(例) 和文2列 (Z0121-0004-A5)
に設定の場合

※ SW4は使用しません。



東京都文京区本郷3丁目24番2号 〒113-0033 TEL.03-3814-1731 FAX.03-3814-3334
Website:www.inami.co.jp E-Mail:info@inami.co.jp